

平成28年度岡山ESD推進協議会
岡山ESDプロジェクト活動支援助成金事業報告書

事業名 地域の神話伝説（神武天皇高島東征）の学習と史跡探索

団体名 神武天皇高島滞在神話伝説を語り伝える会

担当者名 井上 敏志

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）	
6月3日 13:30～	公民館 6人 事業実施に向けた打ち合わせを行う
8月25日 14:30～	公会堂 18人 宮浦住民に神武天皇に関わる歴史・史跡説明
10月11日 11:30～	公民館 32人 大元公民館歴史探索会に神武天皇について説明
10月22日 13:30～	公民館 17人 高島再発見講座開催
10月23日 9:30～	高島（宮浦）21人 神武天皇に関わる史跡等探索
11月16日 10:00～	高島（笠岡）7人 笠岡市高島で神武天皇に関わる史跡・伝説調査
11月20日 11:00～	阿仁神社 8人 西大寺一宮で神武天皇に関わる史跡・伝説調査
12月3日 13:30～	亀石神社（幸島）2人 幸島で神武天皇東遷海路の史跡・伝説調査
2月7日 10:00～	高島（賞田）6人 賞田で神武天皇に関わる史跡・伝説調査
2月7日 13:30～	高島（児島）6人 児島で神武天皇に関わる史跡・伝説調査
2月18日 13:30～	公民館（文化祭）50人 神武天皇東遷に関わる資料掲示して説明
2月19日 10:00～	公民館（文化祭）200人 神武天皇東遷に関わる資料掲示して説明
2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月18日～19日の文化祭では、来館した地元小中学生に神武天皇吉備国東遷について、その目的、活動について分かりやすく説明した。 ・ 地元小中学校に出向いて、神武天皇に関わる神話伝説、史跡等についての学習機会を設けて頂くようお願いした。 ・ 地元の集会に出向いて、神武天皇に関わる神話伝説、史跡等について説明し、地元の「宝」である神話伝説の継承、史跡の保存等について話し合った。 ・ 神武天皇が滞在したとされるそれぞれの地域に出向いて、地元の人達と持続的な神話伝説の継承と史跡保存について話し合った。 	
3. 取組の成果（参加者の変化、感想など）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元の小中学生に神武天皇の高島滞在神話伝説、史跡等についての知識を教えることが出来た。また、神武天皇に関わる歴史について興味を持たすことが出来た。 ・ 岡山県内の神武天皇に関わる神話伝説、史跡調査を行い、色々とデータを収集することが出来た。 ・ 各地で収集した神話伝説により、神武天皇吉備国東遷海路図を作ることが出来た。 	

- ・ 公民館と連携して、2日間に渡って「高島再発見講座」を開講し、神武天皇に関わる学習を提供することが出来た。
- ・ 初代天皇とされる神武天皇に関わる神話伝説、史跡等について、岡山県内6箇所を探索したが、それぞれの地域における神話伝説、史跡を語り伝える人々が高齢化し忘れ去られようとしていることは残念である。今回の我々の取り組みが非常に重要と思われた。

4. 今後の課題と展望

- ・ 小中学校での出前講座が資料収集、調査に時間が掛かって実施できなかった。
- ・ 各地の歴史研究者と知り合いになったので、一同に集まってフォーラムを開催したい。
- ・ 平成28年度に調査、探索した資料を整理して、広く県民の皆さんに公開して、神武天皇吉備国東遷について、興味を持って頂きたい。
- ・ 県、市の観光担当課に情報提供して、「神武天皇吉備国東遷ツアー」の実施に向けて話したい。
- ・ 各地の神武天皇に関わる神話伝説、史跡が消えかけているので、資料を整理して各地の神話伝説の継承、史跡の保存について警鐘していきたい。



平成 28 年度 岡山市立光南台公民館 主催講座

高島 再発見 講座



「神話の舞台 高島」の魅力を知る二日間

高島は岡山市南区宮浦沖 800m の児島湾に浮かぶ周囲約 1km の小島で、『古事記』、『日本書紀』に、神武天皇が東征の途中に立ち寄って仮宮を置いたと記述されている神話の舞台です。島には高嶋神社や古代の祭祀遺跡の磐座の巨石群や縄文・弥生時代の土器などが出土し、古の足跡を多く残す魅力的な島です。地域の宝である高島の魅力を存分に感じてみませんか。

◆第1回

10月22日(土)13:30~15:00

「高島と神武天皇の 歴史について」

講師：井上 敏志 さん（郷土歴史研究家）

場所：光南台公民館

【問合せ・申込】岡山市立光南台公民館
岡山市南区宮浦1324 TEL/FAX 267-1255

※保険代を添えてお申込みください
(お預かりした保険代は返金できませんので、
ご了承ください)

※第2回へ参加される方は、第1回もご参加ください

◆第2回

10月23日(日) 9:30~11:30

「高島の干潟と史跡探索」

講師：井上 敏志 さん（郷土歴史研究家）

三枝 誠行 さん（岡山大学理学部准教授）

磯谷 和行 さん（高島を考える会）

集合：光南台公民館

場所：高島（児島湾に浮かぶ小島）

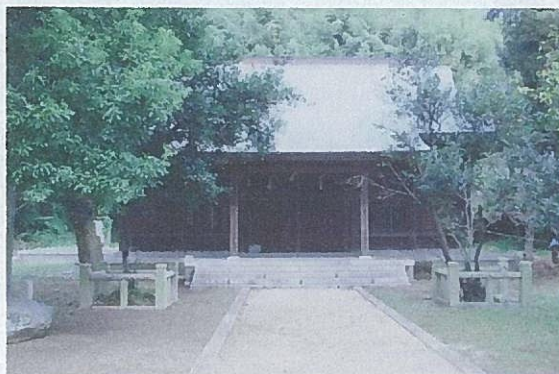
定員：18名

費用：200円（保険代）

※船で高島へ渡ります。荒天時は公民館内で行います。

※高島には簡易トイレはありません。

※準備物…歩きやすい服装、靴、飲物



共催：神武天皇高島滞在神話 伝説を語り伝える会